

質問に対する回答書
 (件名) 関越自動車道 高崎管内舗装補修工事

No	質問箇所	質問事項	回答
1	設計図 (前橋地区付加車線) 19/47 参考図 STEP図(2) ~ 20/47 参考図 STEP図(3)	STEP. 7~10の作業 (路面切削~表層) は、仮設防護を全延長撤去し解放後、車線規制にて施工すると考えてよろしいでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
2	設計図 (前橋地区付加車線) 19/47 参考図 STEP図(2) ~ 20/47 参考図 STEP図(3)	STEP. 7~10の作業 (路面切削~表層) の土工部は、1日です安定・基層・表層の総厚24cmを仕上げると考えてよろしいでしょうか。 その場合、舗装養生時間を考慮した施工量となっていると考えるとよろしいでしょうか。	そのとおりに考えてください。
3	設計図 (前橋地区付加車線) 13/47 横断図(6)	橋梁部の床版防水工A (グレートII) の施工について、養生・各種試験等を考慮すると、仮設防護柵下付近の施工は、昼夜連続車線規制が必要と考えますが、ご教示お願いします。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
4	特記仕様書 P49~50 仮設防護柵工	仮設防護柵工の撤去工は、特記仕様書から読み取ると、撤去作業のみの計上であり、撤去に関わる運搬費は設計価格に計上しないと考えるとよろしいでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
5	特記仕様書 P31 床版防水工	床版防水工A (グレートII) について、下地処理方法がダイヤモンド研掃機とありますが、新設部分以外 (路面切削工C部分) の下地処理もダイヤモンド研掃と考えるとよろしいでしょうか。また、既設床版防水が確認された場合、他工法での検討となるのでしょうかご教示お願いします。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。